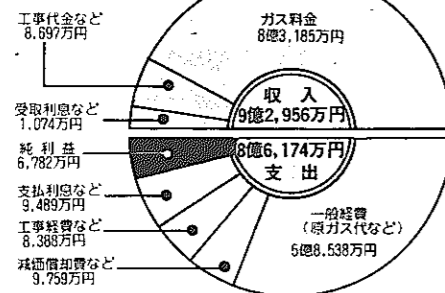


ガス



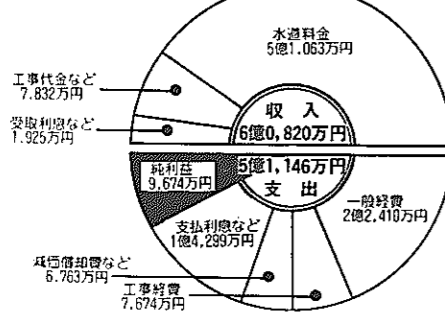
都市ガスの供給戸数（味方村を含む）は、前年度より174戸増えて8,677戸になり、供給量も22.3%増の722万1,016㎡となりました。

敷設替えや不良地域改善のためのガス管敷設、また、ガス警報器のリース制度の導入など保安面にも努力しました。

営業面では、ガス販売量の増加により、6,782万円の単年度純利益を上げることができました。

ガスの安全、安定供給に重点を置き、主として老朽ガス管の

水道



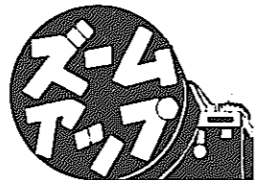
水道の給水戸数（味方村を含む）は、前年度より110戸増え8,828戸になり、給水量も6.3%増の444万1,954㎡になりました。

それに災害対策用の給水タンクの購入などを行ってきました。

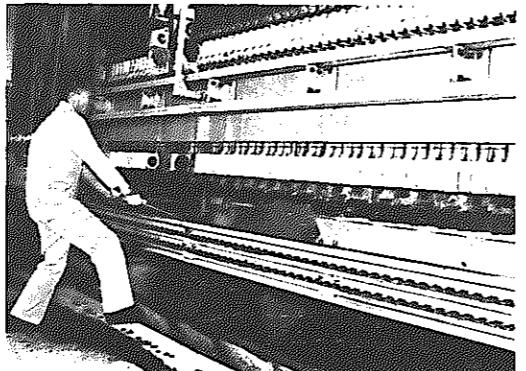
営業面では、水の需要が増え給水収益が上がったことと、経費の節減に努めたことにより、9,674万円の単年度純利益を上げることができました。

水道の安定供給のため、配水管の整備改良工事・漏水調査、

昭和五十八年度ガス水道会計決算（見込み）



豊富な水から うまい水へ



河川の汚濁を防止するため、汚泥は加圧、脱水して処理されます。

水道は暮らしのリズム開く窓
6月1日～7日 水道週間

戸頭浄水場には、毎年多くの方が見学に訪れています。随時、受け付けていますので、見学したい人は戸頭浄水場(☎2045)へご連絡を。

時代が終了し、従来の「量」という考えから水質の安定、安い水を供給し続けていくためのコストの軽減など「質的充実」を求める方向へと変わってきているようです。

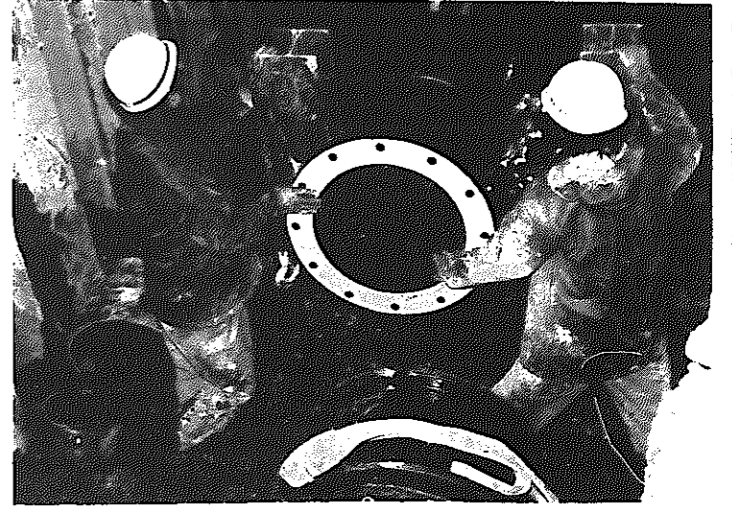
戸頭浄水場では、毎朝の「量」という考えから水質の安定、安い水を供給し続けていくためのコストの軽減など「質的充実」を求める方向へと変わってきているようです。

戸頭浄水場では、毎朝の「量」という考えから水質の安定、安い水を供給し続けていくためのコストの軽減など「質的充実」を求める方向へと変わってきているようです。



7池あるろ過池を、毎日1池ずつ休ませ洗浄します

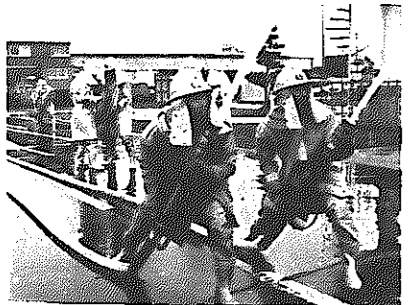
戸頭浄水場



安定した給水をするため、老朽化した配水管から新しいものへと敷設替えが行われています

まちの話題

「白根大火を忘れずに」 自動車学校で消防訓練



昭和六年に発生した白根町大火を思い起こし、あらゆる災害に対処できる消防団職員の養成と、市民からも防火意識を高めてもらうと五月十三日、消防訓練が行われました。

「異常乾燥注意報と強風注意報発令中の午後二時十分ごろ、自動車学校付近



から出火、十五分の風におられ延焼中」という想定で実施。また、交通事故で車内に閉じこめられた負傷者の救急救助や、付近の人からも参加してもらい、天ぷら火災の消火訓練、起震車を使った震度七の地震体験などを行いました。

喜びの受章者



大竹孝吉さんに 勲五等瑞宝章が
元県会事務局長の 大竹孝吉さん（七十歳・白井）が、自治功労で勲五等瑞宝章を受けられました。

丸山竹雄さんに 勲七等瑞宝章が
元消防分団長の 丸山竹雄さん（七十五歳・和泉）が、消防功労で勲七等瑞宝章を受けられました。

安達収作さんに 黄綬褒章が
安達建設興業代表取締役の 安達収作さん（六十四歳・日の出町）が、建設事業功労で黄綬褒章を受けられました。

市政功労者を表彰

五月二十四日、産業厚生会館で「市政功労者表彰式」と「嘱託員連絡会議」が行われ、白根市ほう賞規則に基づき「市政の進展」などに功績のあった七人のかたが市長から表彰され、また、永年勤続の嘱託員に感謝状が贈られました。

- 【自治功労】
 - ▽細井五郎さん（六十九歳・沖新ノ木）
 - ▽佐藤新平さん（六十六歳・下郷）
- 【感謝状贈呈】
 - ▽土屋一次さん（五十九歳・戸石新田）
 - ▽高野行夫さん（四十歳・砂押二大郷）
 - ▽遠藤孝六郎さん（七十一歳・中郷）

- 多年にわたり市の発展に寄与した功績
 - ▽五十嵐信雄さん（六十歳・清水）
 - ▽市議会議員及び農業委員会委員として、多年にわたり市の発展に寄与した功績
 - ▽小林直太さん（七十歳・四の町）
 - ▽多年にわたり、公平委員会委員及び市の職員として市の発展に寄与した功績
- 【ほう賞規則によらない表彰・感謝状贈呈】
 - ▽安達三代吉さん（六十四歳・南新町）
 - ▽和田三男治さん（六十六歳・能登六）
- 通算十年以上、嘱託員として市の発展に寄与した功績